

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会

事業委員長 入 江 健 二

公印略

山岳トンネル維持管理業務講習会(実践編)開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、維持管理業務講習会(基礎編)に引き続き第6回目となる維持管理業務講習会(実践編)を、下記のとおり実施することといたしました。基礎編では、現場での点検作業に従事することができるレベルの技術者の育成を目的としていました。実践編では、現場での点検作業に加えて、診断や補修・補強等の措置に関して指導できるレベルの技術者の育成を図ることを目的として実施します。

なお、このたび新型コロナウイルス感染拡大による影響を考慮し、Zoom システムを利用したリモート参加(聴講)による講習会といたしました。山岳トンネルの維持管理業務に携わる技術者の皆様にとりまして、施工事例をふまえた大変有意義な講習会と存じますので、受講要領をご理解いただき、多数ご参加くださいますようご案内いたします。 敬具

記

1. 開催日：令和4年1月28日(金) 9:30~17:00
2. 拠点会場：一般社団法人日本トンネル技術協会会議室
3. プログラム：別紙のとおり
4. 受講費：個人会員 10,000 円、団体会員 12,000 円、一般 15,000 円(講習会資料代、消費税を含む。)
5. 受講申込と支払方法

①受講申込方法：事前参加申込みを原則とします。

受講申込期間令和4年1月12日(水)までにメール(event@japan-tunnel.org)で「参加者氏名、年齢、所属役職、住所、メールアドレス、会員の種別」を記載のうえ、申込みをお願いします。受領後、受付番号をメールにてご連絡いたします。電話による受付は行っておりませんのでご了承願います。なお、領収書をご希望の方はお申し出ください。別途、郵送させていただきます。

(一社)日本トンネル技術協会維持管理講習会実践編係

TEL:03-3524-1755 e-mail : event@japan-tunnel.org

②受講費のお支払方法

受講費は、受付番号のご連絡後、郵便振替にて令和4年1月14日(金)までに下記の口座へお振込みください(通信欄に行事名、受講者氏名、受付番号をご記入ください)。現金書留でも結構です。なお、受講費の払戻しはいたしかねますが、団体会員の場合、代理参加は差し支えありません。郵便振替口座 00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会

6. その他：

①リモートでの参加要領については、後日ホームページに掲載いたしますので、必ずご確認願います。

②本発表会は(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。

山岳トンネル維持管理業務講習会（実践編）プログラム

開催日：令和4年1月28日（金）9:30～17:00

拠点会場：一般社団法人日本トンネル技術協会会議室

- 09:30～09:40 (10) 講習会の取組み
籠 雅貴
東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター
(内容：講習会の目的と概要、保守管理の現状)
- 09:40～11:00 (80) トンネル変状に対する調査と診断 太田 裕之
応用地質(株) 技術本部 技師長
(調査時の注意点、調査結果を踏まえた健全性判定ならびに調査方針の考え方)
- 11:00～11:10 (10) 休憩
- 11:10～12:10 (60) 診断に基づいた措置 野城 一栄
(公財) 鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部 トンネル研究室長
(診断に基づいた措置（剥落防止・外力・漏水対策）の体系的な考え方)
- 12:10～13:10 (60) 昼食
- 13:10～14:10 (60) 道路トンネルの補修補強 中野 清人
(株) 高速道路総合技術研究所 道路研究部 トンネル研究担当部長
(変状の概要と大規模更新事業の方針、インバート補強事例について)
- 14:10～14:20 (10) 休憩
- 14:20～15:20 (60) 鉄道トンネルの補修補強 渡邊 明之
東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター 次長
(変状の概要と路盤隆起や剥落対策など補修・補強の事例について)
- 15:20～15:30 (10) 休憩
- 15:30～16:20 (50) トンネル構造物の管理者のあり方 木村 定雄
金沢工業大学 工学部 環境土木工学科 教授
- 16:20～17:00 (30) まとめ
(前掲) 籠 雅貴
(内容：確認試験、アンケート実施)